

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成28年10月20日

和泉市長 あて

団体名 和泉・ねころじの会

代表者名 小檜山 学

所在地 和泉市池田下町

電話 0725

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 地域猫の活動
2. 事業の概要 動物愛護の精神に基づき、地域全体で野良猫を飼育し見守る『地域猫活動』を通じ人と猫との共存・共生を勧め、小さな命を大切に安全で心豊かな町づくりをめざします。
3. 事業費総額 1,900,000 円
(うち、対象経費 1,900,000 円)
4. 交付希望額 800,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい) ・ いいえ)
6. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	イズミネコロジノカイ		
団体名	和泉・ねころじの会		
団体の目的	「放置猫の殺処分ゼロ」を目標とする『地域猫活動』を通じて、魅力あるまちづくり計画に沿った住民のコミュニケーションの促進および小さな命を大切に安全で心豊かな町づくりをめざします。		
市内事務所の所在地	〒594-0032 和泉市池田下町		
	【専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他（ ）】		
	電 話		FAX ()
フリガナ	コヒヤマ マナブ		
代表者氏名	小檜山 学		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※ コヒヤマ マナブ		電 話
	小檜山 学		FAX
設 立 年 月	2012年6月	主な活動地域	和泉市内（池田下町ほか全域）
会報等の発行	有（ 回発行） ・ <u>無</u>	会員数	18人
メールアドレス			
ホームページ	http://（なし）		
主な事業内容	地域全体で野良猫を飼育し見守る『地域猫活動』の一環として次の事業活動を行います。 ・野良猫のTNR活動：Trap（捕獲・保護）Neuter（不妊去勢手術）Return（元の居場所に戻す）・里親譲渡活動・清掃活動 他		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・野良猫のTNR活動：Trap（捕獲・保護）Neuter（不妊去勢手術）Return（元の居場所に戻す） ・里親探しからトライアル、正式譲渡までの活動 ・地域猫の病院受診や治療処置などによる健康維持促進活動 ・猫生息地域の清掃美化活動と地域猫への給餌活動 ・バザー、フリーマーケットでの販売による運営資金調達活動 など 		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

<p>申込事業の名称</p>	<p>地域猫の活動</p>	
<p>事業の必要性 *別紙添付可</p>	<p>（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 野良猫の鳴き声や糞尿に悩まされたり、無責任な餌やりの苦情による地域住民間のトラブルが絶えません。にも関わらず根本的な解決をめざす協力活動は乏しく、野良猫虐待や無責任な飼育放棄の結果として野良猫問題は何ら解決されるどころか、大きな社会問題化しているのが実状です。</p> <p>（申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 地域ぐるみで『地域猫』対策に取り組むことで住民間の協働意識を高め、猫が原因のトラブルや不幸な命をなくし、地域はじめ町の美化と文化発展に貢献します。</p>	
<p>事業内容 *別紙添付可</p>	<p>（主な対象者） 野良猫問題を抱える地域住民及び動物愛好者と野良猫達 参加予定者数 100人</p> <p>（事業実施期間） 平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>（事業実施場所） 和泉市内（野良猫問題を抱え解決を希望する地区中心）</p> <p>（問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） Trap（捕獲・保護）Neuter（不妊去勢手術）Return（元の居場所に戻る）のなかで、幼猫など、里親が期待出来る個体に関しては、Returnせずに里親を探します。また、近隣住民から連絡等を受け、捨て猫等を保護し里親を探す活動も行います。里親に渡す際は医療機関でのウィルス検査やワクチン接種を施します。また、定時給餌による悪戯の改善や清掃による糞尿問題の改善も行います。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>4月</p> <p>5月</p> <p>6月</p> <p>7月</p> <p>8月</p> <p>9月</p> <p>10月</p> <p>11月</p> <p>12月</p> <p>1月</p> <p>2月</p> <p>3月</p>	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会を月1回（原則第一土曜日）以上開催し下記について討議します。 （月間計画確認、会計報告、情報交換） ・地域猫への給餌は当番制で毎日行われるので、情報交換や計画の加修正は週単位で行います。 ・TNR活動、里親探し活動は毎月実施します。 ・地域美化清掃活動は日常の環境状況を視察し必要に応じ適時行います。

収支予算書

事業の名称： 地域猫の活動

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	510,000円	会費：一家族2,000円/月 360,000円 補充会費：不足額に応じる 150,000円
自主財源	590,000円	売上：バザー、フリマ 60,000円 寄付：※支援金を除く 530,000円
合計	1,900,000円	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠(数量、単価等)
旅費	165,000円	交通費、通行料、燃料費 TNR活動関連： 72,000円 里親譲渡会関連： 86,400円 バザー、フリマ活動関連： 6,600円
消耗品費	644,868円	食餌代、清掃用具代、文具・事務用品代 猫食餌代： 328,800円 猫トイレ、シート砂代： 312,000円 清掃用具関連： 3,600円 文具、事務用品代： 468円
印刷製本費	16,800円	パンフレット印刷費、広告貼紙コピー代 広告、告知チラシ関連： 11,400円 里親募集チラシ関連： 5,400円
役務費	5,532円	郵便料、通信料、振込手数料： 5,532円
委託料	1,020,000円	動物病院医療費(不妊去勢手術代除く) 検査代(ウイルス等)： 600,000円 病気、けが治療費： 420,000円
使用料及び賃借料	21,000円	里親譲渡会・バザー・フリマ会場費 里親譲渡会： 18,000円 バザー・フリマ： 3,000円
備品費(対象経費)	26,800円	猫専用二段ケージ： 26,800円
備品費(対象外経費)	0円	
合計	1,900,000円	
対象経費	1,900,000円	

※費目は、別表(第9条関係)に記載されているとおりに記載してください。

※備品費(対象経費)には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい)・いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

〔 会員募集による会費増、バザーやフリーマーケットへの積極的参加による資金調達力アップ、支援の募金お願い等により継続的活弁な活動に繋がる運営に努めます。
地域住民の皆さまのご理解を得、医療・食餌費優先の支援強化にも注力します。 〕

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

備品購入シート

申込事業の名称	和泉・ねころじの会
備品の名称	キャット二段ケージ（猫専用）
備品の規格・数量等	2台（規格：別紙参照）
備品の金額	26,800円（消費税込み）
備品購入の必要性	<p>（申請事業における備品の必要性について）</p> <p>保護した野良猫は家庭で飼育できる習慣を身に着けさせるために、ケージ内で生活させて教育し、里親探しをします。特に離乳後の生後5～12週齢の子猫は免疫抗体が減少して感染症にかかり易く、病気に対して最も脆弱な時期ですので、ケージで区切り飼育することは必要不可欠です。</p> <p>猫の保護・飼育は恒常的に行い、頭数の増減にも迅速に対応する必要があることから、使用するケージは備品として購入し、常備するのが好ましいと考えます。</p> <p>現在1段ケージ3台・2段ケージ2台を保有していますが、年々保護する猫の数が増加し、ケージの増設が急がれます。</p> <p>離乳直後の子猫は複数頭で保護されることが多く、シェルターとして家庭で安全かつ清潔に飼育するために二段ケージを使用する必要があります。ケージの広さは猫にストレスを感じさせず快適な生活空間を確保するため、一段目にフード、水、トイレを設置し、二段目はベッドスペースとして安心して過ごせる居住空間にします。さらには着脱式ハンモックを取り付けることでくつろぎ空間にすることもあり、スペース面から二段以上のケージが適当です。</p> <p>（使用目的）</p> <p>野良猫、特に子猫の保護用および家庭飼育の躰をするために使用します。</p>

予算書に備品費（対象経費）を計上されている場合は必ずご提出ください。